



# TCU-COM

p01 後援会長挨拶

p02 平成22年度 評議員会が開催される

p03 平成21年度 事業報告

p07 平成21年度 決算

p08 平成22年度 役員・評議員

p09 平成22年度 事業計画

p10 平成22年度 予算

p11 Campus Topics

p15 平成22年度「大学と保護者との連絡会」のお知らせ

## 後援会長挨拶

東京都市大学は、武蔵工業大学から校名変更すると共に、新たな学部も創設され、総合大学として大きく羽ばたきました。校名変更から2年目となる今年は、真価の問われる年と注目しておりましたが、受験者数も伸び、順風満帆な船出として嬉しく思っております。

さてこのように、注目している事象や政権交代、市場経済の動き等のダイナミックな変化というものは敏感に感じる場所ですが、一方、日常の些細な変化、例えば地球環境や人間の成長、町並みの日常変化等はなかなか気づきにくいものです。

フランスに伝わる寓話に、「ある日、池の上に大きな蓮の葉が1枚浮かび、2日目には2枚になり、3日目には4枚、4日目には8枚になるというように増えていき、29日目に池の半分が葉に覆われた。池すべてが覆われるのはいつか?」という話がありますが、ご存知でしょうか。答えは申すまでもなく30日目ですが、この話は「29日目の池の景色は、普段と変わらないように人々の眼に映っていた。」と続いていきます。緩やかで、静かな変化は、よほど注意深く見ていないとわかりにくいということなのです。

日々の些細な変化や成長の小さな誤差は、将来大きな変化や見方で判る差異に繋がります。企業は、小さな変化にも注意し、情報収集・分析を基に弛まない努力を積み重ねて成長戦略を展開していきます。その結果、企業間により、相当な格差が生じてくるのです。一方、学生はというと、日々の正課外の活動を通じ、日々成長する機会を得ていますが、その成長は本人も気づかず、また回りも気づかないものであります。

学生の皆さんには、学生の本分を忘れずに日々の積み重ねが重要であるということ、また同時に、些細な環境変化にも敏感になるアンテナを持っていただくことを期待します。学生の皆さんが、「29日目に偶然通りかかった変化」を見過ごすことなく、緩やかで、静かな変化を感じ取り、その結果として日々の正課外の活動が将来大きな成長に結び付くよう、後援会は諸活動を通じ、学生の皆さんをサポートし見守っていきたいと思います。



東京都市大学後援会  
平成22年度会長

**堀内 忠**

# 平成22年度 評議員会が開催される

東京都市大学に於いて、平成22年度の評議員会が、役員・理事33名（内委任出席10名）評議員104名（内委任出席23名）の137名、加えて、オブザーバー1名、後援会事務局10名の出席のもとに開催されました。

評議員会の開催にあたり、井上会長より、挨拶並びに後援会の概要説明があり、続いて後援会事務局から事務局体制、平成22年度の後援会入会者数及び会員数について説明があった後、議事に入りました。

議事は議案ごとに事務局より説明・提案され、その後、この説明に基づいて審議した結果、すべての議案が原案の通り承認されました。

評議員会終了後、中村学長より後援会への謝辞と、大学の近況報告がありました。



審議風景（世田谷キャンパス2号館 210教室にて）



右より、議事を進める井上会長、丸泉学生部長



中村学長の挨拶



評議員会風景（パワーポイントにて説明）

## 東京都市大学後援会 平成22年度評議員会

平成22年5月22日（土）午後1時～  
世田谷キャンパス2号館 210教室

1. 開会の辞 井上会長
2. 平成22年度後援会入会者数及び会員数について【報告】
3. 議 事
  - 第1号議案 平成21年度 事業報告について
  - 第2号議案 平成21年度 決算報告について（緊急奨学金含む）
  - 第3号議案 平成22年度 役員・評議員(案)について
  - 第4号議案 平成22年度 事業計画(案)について
  - 第5号議案 平成22年度 予算(案)について（緊急奨学金含む）
4. その他
  - 1. 緊急奨学金の現状報告
  - 2. 平成22年度「大学と保護者との連絡会」開催日程（案）
5. 閉会の辞 堀内新会長

※第1号～第5号議案については、次ページ以降を参照

### 〈平成22年度後援会会員数〉 平成22年4月15日現在

学部	学科	学年	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
工学部	機械工学科	118	157	125	134	534	
	機械システム工学科	112	126	113	92	443	
	原子力安全工学科	65	39	33	—	137	
	生体医工学科	44	57	44	49	194	
	電気電子工学科	92	146	136	96	470	
	電気電子情報工学科	—	—	—	28	28	
	環境エネルギー工学科	—	3	9	89	101	
	エネルギー化学工学科	86	90	74	—	250	
	建築学科	128	134	118	127	507	
	都市基盤工学科	—	—	—	13	13	
	都市工学科	94	97	90	68	349	
	コンピュータメディア工学科	—	—	—	29	29	
	電子通信工学科	—	—	—	14	14	
	システム情報工学科	—	—	—	27	27	
知識工学部	情報科学科	105	123	117	84	429	
	情報ネットワーク工学科	74	82	67	60	283	
	応用情報工学科	—	12	118	77	207	
	経営システム工学科	82	75	—	—	157	
環境情報学部	自然科学科	31	36	—	—	67	
	環境情報学科	241	235	222	247	945	
	情報メディア学科	249	247	234	302	1,032	
都市生活学部	都市生活学科	202	193	—	—	395	
人間科学部	児童学科	100	101	—	—	201	
合 計		1,823	1,953	1,500	1,536	6,812	

専攻	学年	1年	2年	3年	4年	5年	合計
大学院	機械工学専攻	33	27	—	1	—	61
	機械システム工学専攻	27	26	1	2	1	57
	電気工学専攻	—	1	—	—	3	4
	電気電子工学専攻	40	24	—	—	—	64
	生体医工学専攻	23	24	1	—	—	48
	情報工学専攻	60	34	—	1	—	95
	建築学専攻	42	31	1	2	2	78
	都市工学専攻	—	—	—	2	1	3
	都市基盤工学専攻	23	26	—	—	—	49
	システム情報工学専攻	35	19	4	2	2	62
	エネルギー量子工学専攻	—	25	—	3	1	29
	エネルギー化学専攻	30	—	1	—	—	31
	共同原子力専攻	13	—	—	—	—	13
	環境情報学専攻	26	22	1	1	2	52
合 計	352	259	9	14	12	646	



## 事業

### 1. 正課外教育援助

#### (1-1) 課外活動援助

##### <1-1-1> 学生団体連合会援助(一括渡し)

団体名	金額(円)
1 学生団体連合会本部(横浜分室含む)	1,604,168
2 体育会	5,989,289
3 文化団体連合会	3,078,487
4 同好会連合	1,949,540
5 新聞会	313,339
6 吹奏楽団	1,548,650
7 放送会	1,121,354
8 TCU 祭実行委員会	2,800,000
9 TCU 横浜祭実行委員会	2,000,000
10 TCU 祭運営委員会	321,201
11 TCU 横浜祭運営委員会	273,972
<b>合計</b>	<b>21,000,000</b>

##### <1-1-2> 学科研究会等援助

団体名	金額(円)
学科研究会連合 (設立援助金 30万円含む)	500,000
1 機親会学生会	100,000
2 既存 如学会	100,000
3 環境情報学科学生会	100,000
4 情報メディア学科学生会	100,000
5 I S O 学生会	100,000
6 生体医工学科学生会 (設立援助金 20万円含む)	300,000
7 電気電子研究会 (設立援助金 20万円含む)	300,000
8 新 閃源会 (設立援助金 20万円含む)	300,000
9 情報科学科研究会 (設立援助金 20万円含む)	300,000
10 加 経工会 (設立援助金 20万円含む)	300,000
11 盟 新緑会 (設立援助金 20万円含む)	300,000
12 都市生活学科学生会 (設立援助金 20万円含む)	300,000
13 児童学科学生会 (設立援助金 20万円含む)	300,000
<b>合計</b>	<b>3,400,000</b>

##### <1-1-3> 一般援助

等々カキャンパス新規設立団体援助【今年度限定】	金額(円)
TCU 桐華祭運営委員会 (設立援助金 20万円含む)	300,000
1 All Round	35,000
2 ダンスサークル Up Beat	35,000
3 テニスサークル BOOM	35,000
4 世界遺産研究会	35,000
5 バドミントンサークル light speed	35,000
6 演劇サークル劇団 UNIVERS	35,000
7 映像制作サークル TOSIMO	35,000
8 軟式野球サークル TCP	35,000
9 軽音楽サークル MY way	25,000
<b>合計</b>	<b>605,000</b>



<1-1-3> 一般援助：  
TCUイベントプロジェクトサポート①



<1-1-3> 一般援助：  
TCUイベントプロジェクトサポート②

TCUイベントプロジェクトサポート	金額(円)
① 学科研究会連合(多摩川河川敷のゴミ清掃活動)	14,615
② 水素エネルギーシステム研究室、学科研究会「閃源会」(2009年 World Econo Move 参加)	207,609
③ Green College(クリーンな大学を目指そう)	222,339
④ 機親会学生会、学科研究会「閃源会」、水素エネルギーシステム研究室(2010年 World Econo Move 参加準備=新車体製作)	186,518
<b>合計</b>	<b>631,081</b>



<1-1-3> 一般援助：  
吹奏楽団 チャイム



<1-1-3> 一般援助：ラグビー部

	団体名	金額(円)
第1回募集分(6月)	1 水泳部 (練習場レンタル料の補助)	25,200
	2 空手道部 (新規の連盟加入登録料の補助)	67,000
	3 ラグビー部 (理工系リーグ優勝)	150,000
	4 硬式野球部 (東都大学野球連盟費の補助)	180,000
	5 ウェスタンクラブ (卒業ライブの補助)	50,000
	6 アイスホッケー部 (年間リンク使用料の補助)	500,000
	7 アメリカンフットボール部 (スポーツ保険の補助)	310,500
	8 硬式庭球部 (連盟登録費の補助)	52,500
	9 学生団体連合会 (印刷機リース料2年目の補助)	317,520
	10 学生団体連合会横浜分室 (印刷機リース料2年目の補助)	306,180
	11 吹奏楽団 (楽器=チャイム購入への補助)	599,776
第2回募集分(10月)	1 水泳部 (練習場レンタル料の補助)	11,200
	2 水泳部 (大会のエントリー費の補助)	12,500
	3 ラグビー部 (スポーツ保険の補助)	30,921
	4 学生団体連合会 (トランシーバー 15台の補助)	209,790
	5 剣道部 (出場費・登録費の補助)	89,561
	6 バドミントン部 (関東大学春季リーグ男子6部優勝)	150,000
	7 バドミントン部 (関東大学春季リーグ女子6部優勝)	150,000
	8 アイスホッケー部 (秋宮杯関東大学選手権大会参加費)	25,000
	9 アイスホッケー部 (秋季大会参加費の補助)	25,000
	10 バレーボール部 (新国際公認球購入の補助)(2個のみ)	12,600
	11 パチエラーセブン (秋の第1回定期演奏会の補助)	80,000
	12 パチエラーセブン (秋の第2回定期演奏会の補助)	70,000
第3回募集分(1月)	1 ラグビー部 (全国地区対抗予選全勝優勝)	150,000
	2 ラグビー部 (全国地区対抗予選全勝優勝)	1,125,000
	3 ウェスタンクラブ (4年生卒業ライブの費用の補助)	100,000
	4 放送会 (ワイヤレスマイクセット2台の補助)	143,850
	5 放送会 (ミキサー5年リース料2年目分)	230,328
	6 写真部 (四月展みなどみらいギャラリー施設使用の補助)	26,250
	7 アメリカンフットボール部 (秋季リーグ戦参加費の補助)	62,250
	8 アメリカンフットボール部 (関東学生リーグ2部A2位)	100,000
	9 ソフトテニス部 (秋季大会参加費の補助)	18,000
	10 ソフトテニス部 (選手登録費の補助)	67,750
	11 フォークソングクラブ (卒業生送別ライブの補助)	65,000
	12 フォークソングクラブ (関東理科大学団体登録費の補助)	2,000
	13 硬式庭球部 (関東理科大学個人登録費の補助)	78,500
	14 硬式庭球部 (関東理科大学女子団体4部優勝)	150,000
	15 硬式庭球部 (関東理科大学男子団体1部優勝)	150,000
	16 学生団体連合会本部 (粗大ゴミ処分費用の補助)	100,000
	17 ダンス部 L A V I (クラブイベントの施設使用料の補助)	50,000
	18 空手道部 (第22回全日本理工科系選手権大会準優勝)	30,000
	19 アイスホッケー部 (保険料の補助)	25,000
	20 アイスホッケー部 (連盟登録費の補助)	25,500
<b>合計</b>	<b>6,124,676</b>	



〈1-1-4〉 学生行事援助

行事名	金額(円)
1 体育会主催のナイトラリー(7月5日)の運営費援助	549,313
2 文化団体連合会主催のバンドフェスティバル(10月5日)の運営費援助	200,000
合計	749,313

〈1-1-5〉 団体強化援助

強化団体名	金額(円)
1 ラグビー部	300,000
2 ハンドボール部	300,000
3 アメリカンフットボール部	300,000
合計	900,000

〈1-1-6〉 シャトルバス援助

月	金額(円)	月	金額(円)	月	金額(円)
4月分	302,925	8月分	14,175	12月分	390,600
5月分	421,575	9月分	130,200	1月分	393,225
6月分	478,275	10月分	478,275	2月分	0
7月分	506,625	11月分	421,575	3月分	0
臨時運行(横浜~世田谷1台:TCU事故防止指導研修会)					28,350
臨時運行(横浜~世田谷1台:リーダーズ研修会)					28,350
合計					3,594,150

(1-2) 学生顕彰

〈1-2-1〉 課外活動奨励賞(2月の学生表彰授賞式にて授与)

団体名・個人名	金額(円)	
課外活動奨励賞 団体	アメリカンフットボール部 関東学生アメリカンフットボール連盟2部リーグ戦 第2位	30,000
	硬式庭球部 平成21年度関東理工科連盟リーグ戦3部昇格	30,000
	天文研究部 横浜市立牛久保小学校主催 宇宙サミットにてプラネタリウムを表演、好評を得た	30,000
	西村 信平(情メ3年) 空手道部 第29回全国空手道選手権大会一般男子有段軽量級 3位	図書券 5,000
個人	國次 亮輔(情ネ2年) 硬式野球部 平成21年度東都大学野球秋季リーグ戦 第4部 首位打者賞	図書券 5,000
	浜野 哲志(都市4年) ソフトボール部 第41回東都大学ソフトボール秋季リーグ戦 第4部 最優秀選手賞	図書券 5,000
	小段 亮(環境4年) 第64回国民体育大会トキメキ新潟県代表ロードレース決勝・個人148.0km30位 4km団体追放競走35位	図書券 5,000
	団体	環境情報学部「首で見る沿線ガイド」チーム 神奈川経済同友会主催の第6回 神奈川産学チャレンジプログラムにおいて「Podwalk:首で見る沿線ガイド」のレポート並びにプレゼンテーションが優秀賞を受賞(15大学181チーム参加)
環境情報学部「新たなITサービス」考案チーム 神奈川経済同友会主催の第6回 神奈川産学チャレンジプログラムにおいて「京急ステーションデリバリーサービス」のレポート並びにプレゼンテーションが優秀賞を受賞(15大学181チーム参加)		30,000
学術活動奨励賞 個人	本山 卓大(機械シス専攻2年) 電気学会第40回電気電子絶縁材料システムシンポジウムMVPセッションにおいて優秀発表賞を受賞	図書券 5,000
	土屋 政人(都市基盤専攻2年) 土木学会年次学術講演会において優秀発表賞を受賞	図書券 5,000
	馬淵 泰孝(エネ量子専攻2年) 日本鉄鋼協会秋季講演大会 学生ポスターセッション部門において努力賞を受賞	図書券 5,000
	堀口 健(環境情報専攻2年) ライフサイクルアセスメントを中心に活発な研究活動を行い、日本LCA学界で2度の発表、第8回エコバランス国際会議、第19回欧州環境毒物化学会での発表においても高い評価を得た。横浜祭カーボンオフセットプロジェクトの中心的役割を果たすなど、学内における環境活動の推進にも寄与している	図書券 5,000
	大山 裕泰(コ・メ4年) (独)情報処理推進機構(IPA)の未踏IT人材発掘・育成事業に採択され、また同事業の「スーパークリエーター」に認定された	図書券 5,000
	倉 雄作(建築3年) 東京建築士会の「住宅課題賞」(建築系大学住宅課題優秀作品展)において優秀賞を受賞	図書券 5,000
賞状(個人ガラス盾) 及び 筆耕代	87,990	
合計	287,990	

〈1-1-7〉 [その他の援助]

内容	金額(円)
等々力キャンパス新学部開設モニュメント 2基寄付(単年度)	4,999,648



〈1-1-7〉 その他の援助:等々力キャンパス新学部開設モニュメント寄付

〈1-2-2〉 後援会長賞(3月の学位授与式にて会長より授与)

氏名	所属学科	所属団体	役職
1 萩原 雅之	機械専攻	機親会学生会	ソーラ一班班長(21年度)
2 石川 篤志	機械	バスケットボール部	主将(20年度)
3 塩川 英明	機械	学生団体連合会	企画(20年度)
4 渡部 高大	機械	アメリカンフットボール部	副将(21年度)
5 喜藤 慎史	機械システム	文化団体連合会	音楽企画(20年度)
6 鈴木 達也	機械システム	機親会学生会	会長(20年度)
7 町田 健吾	機械システム	文化団体連合会	本部長(20年度)
8 松丸 芳樹	機械システム	同好会連合	会長(20年度)
9 鈴木 秀亮	機械システム	文化団体連合会	本部長(19年度)
10 永倉 壮	電気電子情報	同好会連合	副会長(20年度)
11 宮越 信行	電子通信	文化団体連合会	副本部長(20年度)
12 高橋 昌之	建築	ハンドボール部	主将(20年度)
13 児玉 恭子	都市基盤	学生団体連合会	執行委員長(20年度)
14 瀧川 翔	都市基盤	アメリカンフットボール部	主将(20年度)
15 森濱 哲志	都市基盤	ソフトボール部	部長(19-20年度)
16 小菅 直人	システム情報	体育会本部	副会長(20年度)
17 小原 恵介	環境エネルギー	体育会本部	会計(20年度)
18 工藤 信太郎	環境エネルギー	天文研究部	部長(20年度)
19 小林 哲也	環境エネルギー	体育会本部	書記(20年度)
20 早瀬 徹矢	環境エネルギー	ソフトテニス部	主将(20年度)
21 石原 碧	環境情報	Y. F. A	会長(20年度)
22 太田 奈緒美	環境情報	学団連横浜分室	室長(20年度)
23 澤野 将太	環境情報	フットサル部	部長(20年度)
24 長谷 政司	環境情報	Eco works	会長(20年度)
25 吉田 友佳	環境情報	硬式庭球部:入学以前の経験を活かした学内での各種の活動により	
26 綿末 翔	環境情報	新聞会	会長(20年度)
27 狩野 敏典	情報メディア	放送会	会長(20年度)
28 田生 拓也	情報メディア	鉄道研究部	部長(20年度)
29 松田 聖也	情報メディア	ラグビー部	主将(21年度)
商品券 20,000円 × 29名			580,000
賞状及び筆耕代			18,700
合計			598,700

# 平成21年度 事業報告

## (1-3) 学生生活指導援助

援助内容		金額(円)	
1	全学生団体(クラブ・同好会等)に対し、救命講習会の受講者の講習料の援助	世田谷 (124名×1,400円) 173,600 横浜 (37名×1,000円) 37,000 等々力 (7名×1,400円) 9,800	
	2	テーピング講習会	リーダーズ研修会にて実施 (12月9日) 108,360
	合 計		328,760

## 2. 「大学と保護者との連絡会」への援助

地方会場費及び大学会場の保護者昼食代等へ  
5,380,289 円の援助

### 全体総括

1. 開催期間 平成21年9月5日～9月26日

2. 開催地 全国25会場

3. 参加者 保護者合計 1,435世帯 (2,055名)  
全国各地区会場 396世帯 (543名)  
東京・横浜会場 1,039世帯 (1,512名)  
教職員 42名 (全国各地区派遣者)

### 4. 今年度の結果と特徴

- ①在籍者数に対する出席率は22.3%と昨年度より1.1%増加した。大学会場においては、世田谷キャンパスでは、前年比8.7%増の699世帯、横浜キャンパスでは前年比17.8%増の271世帯の出席者となった。
- ②地区会場については、今年度も対象者の平等性、利便性等を配慮して22会場を設定・実施した。出席者数は前年より若干増加し396世帯となった。
- ③等々力キャンパスの新学部2学部は、全体会を世田谷キャンパスにて合同で行い、その後チャトルバスで等々力キャンパスに移動し、学科別説明会を実施した。
- ④保護者との懇談では、Uターンを含む就職関係、成績、大学院進学、奨学金、校名変更のその後が各会場での話題となった。個別相談も多数あった。
- ⑤全会場における保護者の皆さんの声として、連絡会の開催について感謝の意が多数あった。
- ⑥地方会場の声として、大学の現状や成績・学生生活・就職等の報告がなされたことについて好評であった。
- ⑦東京会場及び横浜会場において、井上会長が後援会を代表して挨拶と後援会活動の説明を行った。また、地区担当の理事・評議員の方々に、会の運営等に協力をしていただいた。
- ⑧今年度も本学同窓会である武蔵工業会の地方支部の役員に出席願ひ、各地区における卒業生の就職状況や活躍状況を説明していただいた。



さいたま会場

### 大学会場 学科別出席数(世帯数)

学科	平成20年度	平成21年度	学科	平成20年度	平成21年度
機械工学科	86	90	システム情報工学科	24	11
機械システム工学科	74	82	情報科学科	47	60
原子力安全工学科	12	12	情報ネットワーク工学科	23	38
生体医工学科	19	34	応用情報工学科	48	41
電気電子工学科	75	88	経営システム工学科	—	16
エネルギー化学科	58	61	自然科学科	—	12
建築学科	77	79	環境情報学科	116	147
都市工学科	41	48	情報メディア学科	114	124
コンピュータ・メディア科	23	9	都市生活学科	—	48
電子通信工学科	36	18	児童学科	—	21
合 計			合 計	873	1,039

## 3. 大学行事への協力

大学行事名		援助対象	金額(円)
1	体育祭(5月14日～15日)	体育会	257,000
2	TCU横浜祭(6月6日～7日)	横浜祭実行委員会	1,500,000
3	TCU横浜祭における研究発表	各研究室	60,854
4	TCU新芽祭(10月12日)	TCU新芽祭実行委員会	1,000,000
5	TCU祭(11月21日～23日)	TCU祭実行委員会	1,300,000
6	TCU祭における研究発表		
合 計			4,117,854

## 4. 学生厚生援助

内 容	金額(円)
3キャンパス合同キャンパスイルミネーションへの援助 (実施：平成21年12月2日～26日)	348,480
合 計	348,480



〈4〉キャンパスイルミネーション(世田谷キャンパス)



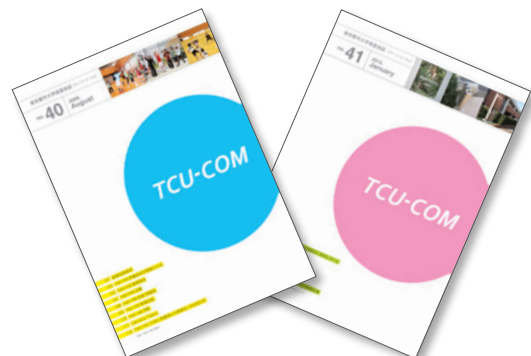
〈4〉キャンパスイルミネーション  
(横浜キャンパス)



〈4〉キャンパスイルミネーション  
(等々力キャンパス)

## 5. TCU-COMの発行

発行		金額(円)
1	TCU-COM 40号を刊行(8月上旬全会員へ送付)	1,543,500
2	TCU-COM 41号を刊行(1月中旬全会員へ送付)	2,352,000
合 計		3,895,500



## 6. 新入生研修行事（フレッシュヤーズ・キャンプ）への補助

新入生 1,879 名 × 8,000 円 = 15,032,000 円 【実施：平成 21 年 4 月 8 日～ 9 日】

学 科	実 施 場 所	参加者数(人)	研 修 内 容
機械工学科	長野県蓼科	173	研修・球技大会・クラスミーティング・セイコーエプソン工場見学
機械システム工学科	栃木県鬼怒川	142	バレーボール・紙飛行機大会他・学科ガイダンス他
原子力安全工学科	静岡県磐田市	50	中部電力浜岡原子力発電所見学・スポーツ大会他
生体医工学科	群馬県安中市	71	日本光電工場見学・全体研修・グループミーティング・飯倉炊さん他
電気電子工学科	千葉県鴨川市	154	オリエンテーリング・スポーツ大会・グループミーティング・飯倉炊さん他
エネルギー化学科	千葉県長生郡白子	100	東京ガス袖ヶ浦工場・三井化学市原工場・ソフトボール・スポーツ大会他
建築学科	福島県いわき市	141	西部図書館・水戸芸術館・スパリゾートハワイアンズ・アクアマリンふくしま他
都市工学科	千葉県木更津市	117	羽田空港埋立地・横浜港湾・海ほたる・山下公園ウォークラリー他
情報科学科・情報ネットワーク工学科・自然科学科	千葉県木更津市	270	ポスター作成・グループ紹介ポスターセッション・履修相談・懇親会・マザー牧場他
経営システム工学科	兵庫県神戸市	89	履修相談会・松下電器産業神戸工場見学及び講義・実習他
環境情報学科・情報メディア学科	千葉県南房総市	552	マザー牧場・ミニ運動会・飯倉炊さん他
都市生活学科	神奈川県箱根町	227	スポーツ大会・フレンドシップアワー・クラス担任ガイダンス・みなとみらい他
児童学科	千葉県館山市	112	沖ノ島生き物探検・海ほたる体験・平砂浦工コウォーク&ビーチコーミング他
合 計		2,198	

※参加者数は1年生・上級生・教員の合計数 ※大学からも同じく1人8,000円支出。

## 7. 就職活動に対する援助（進路適性検査の実施費用援助）

検 査 内 容	対 象	前年度受験者数	本年度受験者数	増 加 率	単 価 (円)	金 額 (円)
学習実態調査	全 1	—	1,891 人	—	2,000	3,782,000
	世 1	1,038 人	1,081 人	4.1%		2,594,400
自己発見レポート	横 1	459 人	475 人	3.5%	2,300	1,140,000
	等 1	—	296 人	—		710,400
自己プロGRESSレポート	世 2	850 人	892 人	4.9%	2,400	2,140,800
	横 2	413 人	387 人	-6.3%		928,800
キャリアアプローチ	世 3	647 人	788 人	21.8%	1,000	788,000
	横 3	326 人	317 人	-2.7%		317,000
SPI 2 模擬試験	世 3	—	644 人	—	※ 500	322,000
	横 3	210 人	304 人	44.8%		152,000
合 計						12,875,400

ベネッセコーポレーションの商品を使用 ※半額補助

## 8. 緊急奨学金制度

12 名の応募者に対し、審査の結果 12 名全員に合計 12,205,000 円を貸与した。

## 9. その他

- (1)平成 21 年度入学式において高瀬前会長が来賓として祝辞を述べた
- (2)平成 21 年度TCU横浜祭において平井副会長が祝辞を述べた
- (3)平成 21 年度「大学と保護者との連絡会（大会会場）」において井上会長が挨拶を述べた
- (4)平成 21 年度TCU祭に井上会長が出席
- (5)平成 21 年度学位授与式において井上会長が後援会長賞を授与した  
(平成 22 年度入学式において井上会長が来賓として祝辞を述べた)



井上会長より後援会長賞授与（平成21年度学位授与式）

## 運 営

### 1. 第1回理事会（平成21年5月9日（土）開催）

- 第1号議案 平成20年度 事業報告について
- 第2号議案 平成20年度 決算報告について（緊急奨学金含む）
- 第3号議案 平成21年度 役員（案）について
- 第4号議案 平成21年度 事業計画（案）について
- 第5号議案 平成21年度 予算（案）について（緊急奨学金含む）
- 第6号議案 校名変更に伴う会則改正について
- 報告事項1 緊急奨学金の現状報告
- 報告事項2 平成21年度「大学と保護者との連絡会」開催日程（案）

### 2. 第2回理事会（平成21年11月21日（土）開催）

- 第1号議案 平成21年度 事業経過について
- 第2号議案 後援会の次年度に向けての運営について
- 2-1 平成22年度後援会主要会議日程（案）
- 2-2 平成22年度後援会役員・理事・評議員構成（案）
- 報告事項1 平成21年度「大学と保護者との連絡会」の結果について
- 報告事項2 緊急奨学金の現状について

### 3. 評議員会（平成21年5月30日（土）開催）

- 第1号議案 平成20年度 事業報告について
- 第2号議案 平成20年度 決算報告について（緊急奨学金含む）
- 第3号議案 平成21年度 役員（案）について
- 第4号議案 平成21年度 事業計画（案）について
- 第5号議案 平成21年度 予算（案）について（緊急奨学金含む）
- 第6号議案 校名変更に伴う会則改正について
- 報告事項1 緊急奨学金の現状報告
- 報告事項2 平成21年度「大学と保護者との連絡会」開催日程（案）

### 4. 会計監査

平成21年4月18日（土）近藤（亮）、近藤（真）両会計監査により、平成20年度の監査を実施

### 5. その他

なし



# 平成21年度 決算

平成21年4月1日～平成22年3月31日

科目	平成21年度予算	平成21年度決算	執行率	備考
(収入の部)	(円)	(円)	(%)	
1. 会費	93,110,000	93,110,000	100	
2. 雑収入	160,492	234,327	146	
3. 前年度繰越金	12,029,508	12,029,508	100	
収入の合計	105,300,000	105,373,835	100	
(支出の部)				
事業費	85,642,000	84,868,841	99	
1. 正課外教育援助費	41,700,000	43,219,318	104	} 詳細は事業報告をご覧ください
1-1 課外活動援助費	40,300,000	42,003,868	104	
1-1-1 学生団体連合会援助	21,000,000	21,000,000	100	
1-1-2 学科研究会等援助	2,500,000	3,400,000	136	
1-1-3 一般援助	6,000,000	7,360,757	123	
1-1-4 学生行事援助	900,000	749,313	83	
1-1-5 団体強化援助	900,000	900,000	100	
1-1-6 シャトルバス援助	4,000,000	3,594,150	90	
1-1-7 その他の援助	5,000,000	4,999,648	100	
1-2 学生顕彰費	1,000,000	886,690	89	
1-3 学生生活指導費	400,000	328,760	82	
2. 保護者連絡会費	5,300,000	5,380,289	102	
3. 大学行事協力費	5,000,000	4,117,854	82	
4. 学生厚生援助費	1,000,000	348,480	35	
5. 会報発行費	4,000,000	3,895,500	97	
6. 新入生研修行事費	15,032,000	15,032,000	100	
7. 就職活動援助費	13,610,000	12,875,400	95	
運営費	8,880,000	7,707,781	87	
8. 事務費	4,400,000	4,289,314	97	人件費+雑費
9. 会議費	800,000	400,372	50	理事会・評議員会等
10. 印刷・通信費	1,300,000	779,518	60	通知・案内の郵送、印刷費
11. 旅費・交通費	2,000,000	1,890,960	95	役員・評議員の交通費
12. 備品費	300,000	287,890	96	コピー機リース料
13. 雑費	80,000	59,727	75	振込み手数料等
予備費(慶弔費含む)	4,778,000	384,000	8	慶弔費等
特別会計	6,000,000	6,000,000	100	
14. 後援会基本積立	0	0	0	21年度の積立総額 26,600,000円
15. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	100	// 28,000,000円(29年度まで積立継続)
16. 学生事故対策援助費積立	2,000,000	2,000,000	100	// 16,000,000円(23年度まで積立継続)
17. 特別課外活動援助費積立	0	0	0	// 5,000,000円
小計	105,300,000	98,960,622	94	
次年度繰越金	0	6,413,213		
支出の合計	105,300,000	105,373,835	100	

# 平成21年度 緊急奨学金決算

(単位:円)

経常収入の部	平成21年度予算	平成21年度実績(決算)
前年度繰越金	14,812,745	14,812,745
緊急奨学金返済収入	5,248,000	1,246,000
利息収入	10,255	3,280
経常収入計	20,071,000	16,062,025
経常支出の部		
緊急奨学金貸付支出	5,360,000	12,205,000
貸倒損失	0	0
弁護士費用	0	0
雑費	2,000	2,835
経常支出計	5,362,000	12,207,835
経常収支	14,709,000	3,854,190

# 平成22年度 役員・評議員

## 役員 (敬称略)

会長	堀内 忠	東京都	情報メディア	(新)
副会長	平 博光	東京都	情報工学専攻	(新)
副会長	末永 敏男	神奈川県	環境情報	(新)
会計監査	日下部隆久	神奈川県	建築	(再)
会計監査	窪田 法明	東京都	電気電子	(新)
理事	田中 耕一	東京都	機械システム	(再)
理事	鈴木 宏之	福島県	電気電子	(再)
理事	鈴木 誠三	栃木県	建築	(再)
理事	藤井 智俊	広島県	情報科学	(再)
理事	榎本 義己	神奈川県	環境情報	(再)
理事	光村 邦廣	神奈川県	エネルギー化学	(再)
理事	笠原 正行	宮城県	都市	(再)
理事	岩瀧 正之	神奈川県	環境情報	(再)

理事	室本 光敏	東京都	環境情報	(再)
理事	田中 誠	東京都	情報メディア	(再)
理事	丸田 俊哉	神奈川県	情報メディア	(再)
理事	中川 高広	神奈川県	機械	(新)
理事	竹生 敏幸	愛知県	原子力安全	(新)
理事	新井 保彦	神奈川県	電気電子	(新)
理事	皆川 宜哉	東京都	環境情報	(新)
理事	猪俣 一郎	神奈川県	情報メディア	(新)
理事	俵谷 満紀	東京都	情報メディア	(新)
理事	横尾 守夫	静岡県	情報メディア	(新)
理事	五島 満	東京都	児童	(新)

顧問	学長	中村 英夫
顧問	教授	浅野 鉦世

## 評議員 (敬称略)

堀口友四郎	神奈川県	環境情報学専攻博士後期	(再)
児玉 雅俊	東京都	電気電子工学専攻	(再)
深谷 智章	東京都	機械工学専攻	(再)
小松 寛	北海道	電気電子工学専攻	(再)
亀井 朗	千葉県	生体医工学専攻	(再)
久保 清美	東京都	生体医工学専攻	(再)
林 孝次	東京都	生体医工学専攻	(再)
酒井 満	福岡県	建築学専攻	(再)
大庭 政博	神奈川県	都市基盤工学専攻	(再)
稻川 元	新潟県	コンピュータ・メディア	(再)
岩上 守宏	東京都	機械	(再)
中武 正直	宮崎県	機械	(再)
久保田和俊	静岡県	機械システム	(再)
星野 順二	福岡県	生体医	(再)
渡曾 英明	神奈川県	生体医	(再)
石名田広重	富山県	電気電子	(再)
小野田良夫	静岡県	電気電子	(再)
川俣 光雄	東京都	環境エネルギー	(再)
進藤 俊典	石川県	環境エネルギー	(再)
植村 慶夫	新潟県	建築	(再)
樋泉 由規	山梨県	建築	(再)
畠山 昌志	神奈川県	都市	(再)
渡邊 裕明	埼玉県	都市	(再)
竹内 真一	東京都	情報ネットワーク	(再)
石渡 光夫	神奈川県	環境情報	(再)
阪根 憲司	東京都	環境情報	(再)
小林 裕	神奈川県	情報メディア	(再)
岡崎 章浩	神奈川県	情報メディア	(再)
小林 清	神奈川県	情報メディア	(再)
浦田 哲郎	群馬県	機械	(再)
國見 章	神奈川県	機械	(再)
高嶋 幸夫	茨城県	機械	(再)
末永 政人	富山県	機械システム	(再)
打田 達成	東京都	原子力安全	(再)
東 秀行	千葉県	生体医	(再)

小林興太郎	東京都	電気電子	(再)
伊達 厚	東京都	電気電子	(再)
河野 哲也	神奈川県	建築	(再)
宮島 治	埼玉県	建築	(再)
加藤 宏	栃木県	都市	(再)
石村 護仁	千葉県	情報科学	(再)
佐古 真一	神奈川県	情報ネットワーク	(再)
中河 吉秀	東京都	応用情報	(再)
神之門栄一	東京都	応用情報	(再)
青木 進	神奈川県	環境情報	(再)
小平 親夫	長野県	環境情報	(再)
大方 俊吾	福島県	情報メディア	(再)
間宮 智子	神奈川県	機械	(再)
井原 博史	愛媛県	機械システム	(再)
山崎 泰三	長野県	機械システム	(再)
菅野 隆治	福井県	原子力安全	(再)
河合 昌子	神奈川県	生体医	(再)
林田 道弥	神奈川県	電気電子	(再)
長嶋 立典	東京都	電気電子	(再)
安部総一郎	神奈川県	エネルギー化学	(再)
内藤 原平	神奈川県	エネルギー化学	(再)
中山 和俊	神奈川県	建築	(再)
峰岸 光治	東京都	建築	(再)
菊池 勝	埼玉県	建築	(再)
鈴木 弘美	愛知県	都市	(再)
高山 善匡	栃木県	情報科学	(再)
加茂坂 弘	東京都	情報ネットワーク	(再)
渡井 康郎	静岡県	経営システム	(再)
山田 節	宮城県	自然科学	(再)
遠藤 朋美	東京都	環境情報	(再)
大崎 友秋	神奈川県	環境情報	(再)
柿崎力治朗	山形県	環境情報	(再)
雨宮 直人	山梨県	情報メディア	(再)
大平 貴裕	北海道	都市生活	(再)
佐々木修司	埼玉県	都市生活	(再)

社本 芳明	神奈川県	都市生活	(再)
松田 明彦	高知県	児童	(再)
牛窪 寿夫	東京都	機械	(新)
船渡川秀明	栃木県	機械	(新)
西垣 昌司	神奈川県	機械システム	(新)
松尾光一郎	神奈川県	機械システム	(新)
加藤 道昭	東京都	原子力安全	(新)
河野 好彦	千葉県	生体医	(新)
牧野 厚雄	長野県	電気電子	(新)
山本 秀晃	東京都	電気電子	(新)
江崎 州弘	福岡県	エネルギー化学	(新)
小沢 靖	神奈川県	エネルギー化学	(新)
上田 涉	神奈川県	建築	(新)
小林研二郎	神奈川県	建築	(新)
青木 正	東京都	都市	(新)
鈴木 啓悦	静岡県	都市	(新)
倉井 勝則	神奈川県	情報科学	(新)
山本 隆二	広島県	情報科学	(新)
高柳 幹彦	神奈川県	情報ネットワーク	(新)
奥澤 誠	静岡県	経営システム	(新)
的場 成男	神奈川県	経営システム	(新)
高草 智	神奈川県	自然科学	(新)
君島 敦	福島県	環境情報	(新)
萩原 幹雄	神奈川県	環境情報	(新)
前澤 克之	東京都	環境情報	(新)
吉田 幸広	神奈川県	環境情報	(新)
渡辺 英俊	新潟県	環境情報	(新)
鈴木 篤志	千葉県	情報メディア	(新)
中村 暢	神奈川県	情報メディア	(新)
住母家 潤	東京都	都市生活	(新)
高屋 正裕	神奈川県	都市生活	(新)
鶴田哲嗣郎	山梨県	都市生活	(新)
金井 隆夫	神奈川県	児童	(新)
山本 彰	神奈川県	児童	(新)

※ (新) は新任、(再) は再任

# 平成22年度 事業計画

## 事業

### 1. 正課外教育援助

#### (1-1) 課外活動援助

##### <1-1-1> 学生団体連合会援助(一括渡し)

平成21年度実績	21,000,000	
平成22年度予算	23,000,000	前年の援助金に、21年実績で学科研究会13団体分130万円、連合分20万円を加算TCU桐華祭実行委員会分50万円を加算

##### <1-1-2> 学科研究会等援助

平成21年度実績	3,400,000	(決算書参照)
平成22年度予算	600,000	新規設立予定団体(2団体)

##### <1-1-3> 一般援助

課外研究、対外活動、環境向上活動、情報収集活動、用具整備、特別企画地域活動、活動奨励等、及びTCUイベントプロジェクトサポート等へ(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見をを受けて決定)

平成21年度実績	7,360,757	
平成22年度予算	7,000,000	

##### <1-1-4> 学生行事援助

ナイトラリー、バンドフェスティバル、公開企画、特別行事等に対する補助(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見をを受けて決定)

平成21年度実績	749,313	
平成22年度予算	900,000	前年度予算と同額を計上

##### <1-1-5> 団体強化援助

関東リーグ相当クラスの上位リーグで活躍する団体に対して、チーム強化のための補助(関東リーグ3部以上相当、関東ランキング24位前後以上を目安)

平成21年度実績	900,000	前年度同額と同様に配分ラグビー部・ハンドボール部・アメリカンフットボール部に各30万円
平成22年度予算	900,000	

##### <1-1-6> シャトルバス援助

平成21年度実績	3,594,150	週34便分と臨時分の援助として
平成22年度予算	3,800,000	予算計上



<1-1-6> シャトルバス援助

##### <1-1-7> その他の援助

平成21年度実績	4,999,648	新学部への開設記念モニュメント寄付
平成22年度予算	1,200,000	

#### (1-2) 学生顕彰

1. 課外活動奨励賞の授与：学生表彰授賞式において、賞状及び副賞を授与  
2. 後援会長賞の授与：学位授与式(卒業式)において賞状及び副賞を授与

平成21年度実績	886,690	
平成22年度予算	1,000,000	前年度予算と同額を計上

#### (1-3) 学生生活指導援助

1. 学生団体の責任者を対象としたリーダーズ研修会の費用の補助  
2. 安全教育として学生団体を中心に救命講習会の受講を義務付け、その費用の援助  
3. 学生(留学生を含む)の国際交流活動に対し補助  
4. その他学生生活指導上必要と認められる事柄

平成21年度実績	328,760	救命講習会・テーピング講習会等
平成22年度予算	400,000	前年度予算と同額を計上

### 2. 「大学と保護者との連絡会」の共催

平成22年度は、全国主要都市(19都市)と本学会場(世田谷・横浜・等々力)で予定

平成21年度実績	5,380,289	
平成22年度予算	5,300,000	前年度予算と同額を計上

### 3. 大学行事への協力

体育祭・TCU横浜祭・TCU桐華祭・TCU祭等の大学行事に援助

平成21年度実績	4,117,854	
平成22年度予算	4,500,000	

### 4. 学生厚生援助

学生の厚生施設・設備の充実のための補助

平成21年度実績	348,480	(3キャンパス合同イルミネーション)
平成22年度予算	1,000,000	前年度予算と同額を計上

### 5. 会誌の発行

後援会の会誌を年2回発行し、学内の動きを保護者の皆様に紹介するとともに、「大学と保護者との連絡会」等の案内をしております。

平成21年度実績	3,895,500	40号・41号の刊行
平成22年度予算	4,200,000	42号・43号を刊行予定 43号は4ページ増のため増額

### 6. 新入生研修行事(フレッシュャーズ・キャンプ)への援助

毎年4月オリエンテーション後に実施する新入生対象のフレッシュャーズ・キャンプへの補助

平成21年度実績	15,032,000	8,000円×1,879名分
平成22年度予算	14,584,000	8,000円×1,823名分で計上

### 7. 就職活動(学生キャリア)に対する援助

検査内容	対象学年	平成21年度		平成22年度		
		受験者数	金額(円)	受験者予定数	単価(円)	金額(円)
学習実態調査	1	1,891人	3,782,000	1,840人	1,000	1,840,000
自己発見レポート	1	1,852人	4,444,800	1,840人	2,300	4,232,000
自己プログレスレポート	2	1,279人	3,069,600	1,750人	2,400	4,200,000
キャリアアプローチ	3	1,105人	1,105,000	1,350人	1,000	1,350,000
SPI 2 模擬試験	3	848人	474,000	1,000人	※500	500,000
			12,875,400			12,122,000

※半額補助

## 運営

1. 理事会(年2回) 第1回 平成22年5月8日(土)  
第2回 平成22年11月21日(日)

2. 評議員会(年1回) 平成22年5月22日(土)

3. その他



# 平成22年度 予算

平成22年4月1日～平成23年3月31日

科 目	平成21年度予算	平成21年度決算	平成22年度予算	平成21年度予算との比較
(収入の部)	(円)	(円)	(円)	(円)
1. 会費	93,110,000	93,110,000	89,020,000	▲ 4,090,000
2. 雑収入	160,492	234,327	132,567	▲ 27,925
3. 前年度繰越金	12,029,508	12,029,508	6,413,213	▲ 5,616,295
収入の合計	105,300,000	105,373,835	95,565,780	▲ 9,734,220
(支出の部)				
<b>事業費</b>	<b>85,642,000</b>	<b>84,868,841</b>	<b>80,506,000</b>	<b>▲ 5,136,000</b>
1. 正課外教育援助費	41,700,000	43,219,318	38,800,000	▲ 2,900,000
1-1 課外活動援助費	40,300,000	42,003,868	37,400,000	▲ 2,900,000
1-1-1 学生団体連合会援助	21,000,000	21,000,000	23,000,000	2,000,000
1-1-2 学科研究会等援助	2,500,000	3,400,000	600,000	▲ 1,900,000
1-1-3 一般援助	6,000,000	7,360,757	7,000,000	1,000,000
1-1-4 学生行事援助	900,000	749,313	900,000	0
1-1-5 団体強化援助	900,000	900,000	900,000	0
1-1-6 シャトルバス援助	4,000,000	3,594,150	3,800,000	▲ 200,000
1-1-7 その他の援助	5,000,000	4,999,648	1,200,000	▲ 3,800,000
1-2 学生顕彰費	1,000,000	886,690	1,000,000	0
1-3 学生生活指導費	400,000	328,760	400,000	0
2. 保護者連絡会費	5,300,000	5,380,289	5,300,000	0
3. 大学行事協力費	5,000,000	4,117,854	4,500,000	▲ 500,000
4. 学生厚生援助費	1,000,000	348,480	1,000,000	0
5. 会報発行費	4,000,000	3,895,500	4,200,000	200,000
6. 新入生研修行事費	15,032,000	15,032,000	14,584,000	▲ 448,000
7. 就職活動援助費	13,610,000	12,875,400	12,122,000	▲ 1,488,000
<b>運営費</b>	<b>8,880,000</b>	<b>7,707,781</b>	<b>8,480,000</b>	<b>▲ 400,000</b>
8. 事務費	4,400,000	4,289,314	4,400,000	0
9. 会議費	800,000	400,372	800,000	0
10. 印刷・通信費	1,300,000	779,518	900,000	▲ 400,000
11. 旅費・交通費	2,000,000	1,890,960	2,000,000	0
12. 備品費	300,000	287,890	300,000	0
13. 雑費	80,000	59,727	80,000	0
予備費(慶弔費含む)	4,778,000	384,000	579,780	▲ 4,198,220
特別会計	6,000,000	6,000,000	6,000,000	0
14. 後援会基本積立	0	0	0	0
15. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0
16. 学生事故対策援助費積立	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0
17. 特別課外活動援助費積立	0	0	0	0
小 計	105,300,000	98,960,622	95,565,780	▲ 9,734,220
次年度繰越金	0	6,413,213	0	0
支出の合計	105,300,000	105,373,835	95,565,780	▲ 9,734,220

※前年度予算との比較(増減額)の▲印は、前年度予算額に対する今年度予算額の減額を示す。

# 平成22年度 緊急奨学金予算

平成22年4月1日～平成23年3月31日

経常収入の部	平成21年度予算	平成21年度実績(決算)	平成22年度予算
前年度繰越金	14,812,745	14,812,745	3,854,190
緊急奨学金返済収入	5,248,000	1,246,000	5,399,000
後援会基本積立組入れ	—	—	10,000,000
利息収入	10,255	3,280	3,280
経常収入計	20,071,000	16,062,025	19,256,470
経常支出の部			
緊急奨学金貸付支出	5,360,000	12,205,000	13,400,000
貸倒損失	0	0	0
弁護士費用	0	0	0
雑費	2,000	2,835	2,000
経常支出計	5,362,000	12,207,835	13,402,000
経常収支	14,709,000	3,854,190	5,854,470

(単位:円)

## クローズアップ・スチューデント②

### 一輪車を通して 子どもたちに夢を与えたい

松永 典子さん (人間科学部 児童学科2年)



第15回国際大会(ニュージーランド)での演技。妹の怜子さん(左)と。

キラリと個性を放つ在学生の方にスポットを当てるこのコーナー。今回は、3歳年下の妹さんとともに、「一輪車の天才姉妹」と呼ばれ、国内外数多くの大会での受賞歴を誇る松永典子さんにご登場いただきます。先の全国大会でペア演技総合優勝、ソロ演技の部準優勝を果たし、続く国際大会でも遺憾なく実力を発揮した松永さんは、これらの実績が高く評価され、2009年度学生表彰において学生部長特別賞を受賞しています。一輪車の魅力や、将来の夢などについてお話しいただきました。

「一輪車をやりたい」と言い出したのは、実は妹の方で、私はクラブへの送り迎えかたがた習い始めたわけなんです。年下の子や同級生が難易度の高い技をビシビシ決めているのを見て、とにかく悔しくて。だから、はじめのうちは楽しいというより、早くみんなに追いつきたい一心でした。それが、いろんなテクニックを覚えるうち、おもしろいと感じる間もなく、いつしかこの世界の魅力にどっぷり(笑)。全国大会を目指すくらいになってから、平日は最低2時間、土日は朝9時から夕方5時まで練習漬けの毎日でしたが、やめようと思ったことは一度もありません。

一輪車競技には、タイムを争うレース部門もありますが、私の専門はフィギュアスケートのような演技部門です。日本はこのジャンルで、アメリカやドイツと並ぶ世界三強の一角。他国が難しい技を次々繰り出すトリッキーなスタイルであるのに比べ、私たちは技と音楽とを融合させた芸術的な演技で高い評価を受けています。ですから、国際大会で良い成績をあげるのはもちろん、国内の大会で頂点となるのは、すごく価値あることなんです。外国の選手から「どうしたらそんなにきれいにスピンできる



「一輪車はメジャーとは言えないけど、とっても奥の深いスポーツなんです。もっとその魅力を皆さんに伝えたいですね」

の?」と言われて、身振り手振りで教えたり。世界中の人と親しく交流できるのも、一輪車を続けてきたおかげですね。最近では、舞台公演などを通じて、一輪車が人々に感動を与えられる素晴らしいものだ改めて実感しています。

高校生の頃から後輩を指導する機会が増え、ちびっ子たちが喜んだり頑張っている姿に接しているうち、子どもの成長に関わる仕事に就きたい、保育士になりたいと思うようになりました。都市大に進んだのは、4年制でじっくり学べるし、キャンパス内に子育て支援施設「ぴっぴ」を備えるなど、学習環境が充実しているから。これから3年になると実習も増え、勉強と、練習、試合、舞台などとの両立は大変でしょうけれど、今回いただいた学生部長特別賞を励みにしてがんばり通します(笑)。

私に夢と目標を与えてくれたように、一輪車は子どもたちに何か得難いものをきっと残してくれるはず。卒業後も、一輪車と関わりながら、子どもたちの未来を、その可能性を広げることのできる保育士を目指していつもりです。



2010年2月4日、多摩市民館大ホールにて行われた一輪車舞台公演「エスプレッシーヴォ」に出演し、華麗な演技で観客を魅了。大好評のため、11年6月に再演を予定している。



こちらも第15回国際大会の様。エキスパート個人・エキスパートペア部門でともに5位、エキスパート団体部門では3位入賞を果たした。



一輪車競技での多くの業績が評価され、2009年度学生部長特別賞を受賞した松永典子さん。

#### プロフィール

神奈川県川崎市出身。小学4年で一輪車を習い始め、6年時に全国大会(小学校5～6年生の部)初優勝。中学2年以降、2年ごとに行われる国際大会に日本代表として毎回出場し、2006年スイス大会、08年デンマーク大会では連続してソロエキスパートの部準優勝を果たす。09年本学人間科学部児童学科に入学。同年全日本一輪車競技大会ペア演技部門で総合優勝し、国際大会(ニュージーランド)でも好成績をあげる。舞台公演やテレビ出演など多数。09年度学生部長特別賞受賞。



## 懸命に勝利を目指す姿に感動。改めてスポーツの素晴らしさを実感

平成22年度 体育祭実行委員長

齋藤 聖 (工学部 機械工学科3年)

本年度の体育祭は、前日に雨が降り体育祭を予定通り行えるか不安でしたが、当日は昨年同様、晴天に恵まれ怪我や大きな問題もなく無事終わることができました。また、私たちが目標としていたスポーツの楽しさ、汗を流す気持ち良さを参加者の皆様感じて頂けたと思います。

私たち体育会では、1人でも多くの方に安全で楽しくスポーツしてもらうために、準備段階ではルールの見直しや女性参加者への配慮などについて話し合いを重ねました。その結果2,000人以上もの方に参加して頂き、体育会一同、大変嬉しく思っています。

当日は研究室、部活、サークル、教職員の方々だけでなく、上級生や4月に入学して間もない新入生にも数多く参加して頂き、年齢の壁を超え、スポーツを通じて多くの方と触れ合っていました。会場となった世田谷キャンパス、横浜キャンパス共に、白熱した試合を数多く目にする事ができ、参加者にとって、とても有意義な時間となったのではないかと思います。また来年度も、等々力キャンパスの学生や新入生などに、より多く参加してもらえよう、宣伝活動に力をいれたいと考えています。

今回の体育祭を通して、競技に参加している方と応援している方が懸命に勝利を目指す姿に感動し、改めてスポーツの素晴らしさを認識することができました。

最後になりますが、この場をお借りして、ご協力いただきました多くの皆様に御礼申し上げます。

### 開催種目

#### ● 世田谷キャンパス

卓球/バレーボール/相撲/腕相撲/ドッジボール/PK合戦/  
ソフトボール/馬跳び/バスケットボール/耐久腕立て伏せ/  
テニス/キックベース/騎馬戦/リレー

#### ● 横浜キャンパス

フットサル/フリースロー/バドミントン/3ON3/長縄





## 第14回 TCU横浜祭

### 「メッセージ」

平成22年度 TCU横浜祭運営委員会 会長

本田 航介 (環境情報学部 環境情報学科3年)

今年度、Y.F.A.は「空間と特色を味わう学園祭」を活動方針として掲げ、1年間活動してきました。昨年度から、東京都市大学となり、「MI-TECH横浜祭」から「TCU横浜祭」という名称には変わりましたが、武蔵工業大学時代から受け継がれてきた良き伝統を引き継ぎながらも、現在の東京都市大学の特色を活かし、それらを企画や広報媒体などを通じてお客様に「伝えたい」という思いから、今回は「メッセージ」というテーマを掲げました。

このテーマのもとで、「環境情報学部らしい学園祭とは何か」、「お客様へどうしたら伝えることができるのか」、など、実行委員一丸となって考え、各リハーサル等で実践してきました。そのような取り組みを行ったことにより、当日来場して下さったお客様は11,743名(武蔵工業大学から見ても歴代2位の集客)となり、大変満足いただける学園祭を行うことができたと思います。

学術要素を盛り込んだ企画の一つである「カーボンオフセット」では、当日来場して下さったお客様、在学生や教職員の方々のご協力もあり、学園祭で排出した二酸化炭素は全て相殺することができました。また、芸能人企画「お笑いライブ '10」では、当日立ち見のお客様が出るほど大盛況に終わりました。

次年度以降も、さらに企画内容や学園祭を発展させ、お客様に満足いただけるような学園祭を部員一同創り上げていこうと思います。

最後になりますが、数々のご支援・ご協力を賜りました後援会の皆様にご場をお借りして、心より感謝御礼申し上げます。

### 企画内容

#### 6月6日(土)

- 開祭式 ●ダンスフェスタ ●ビンゴ ●講演会(越 和宏氏)
- 野音祭 ●研究室企画展示 ●フリーマーケット ●大道芸・路上ライブ ●クイズ+ゲーム ●模擬店 ●進学相談会

#### 6月7日(日)

- 演奏会(吹奏楽団) ●お笑いライブ ●大道芸 ●演武会
- 研究室企画展示 ●フリーマーケット ●大道芸・路上ライブ
- クイズ+ゲーム ●模擬店 ●進学相談会 ●閉祭式



## 「大規模建設工事に驚き!!」

工学部 都市工学科 准教授 1年クラス担任

### 栗原 哲彦

都市工学科のフレッシューズ・キャンプが、4月7～8日の1泊2日の行程で開催されました。参加者は、新入生94名、大学院生9名、教職員15名の総勢118名でした。初日の午前中は少人数に分かれての履修相談会を開催し、新入生から大学生活に関する質問を受けました。授業、部活、将来の資格取得、アルバイトなどについて、多くの質問が出されました。

昼食後、「二子玉川東地区第一種市街地再開発事業」の現場見学に向かいました。新入生にとっては初めての建設現場の見学です。工事担当者には本学の卒業生もあり、新入生への貴重なアドバイスもいただきました。全体説明ののち、建設中のビル最上階に移動し、再開発事業全貌を見ることができました。

2日目の午前、次の見学先である「羽田空港D滑走路建設他工事 連絡誘導路工区」に向かいました。東京近郊で行われている大規模建設工事のひとつです。この建設現場にも本学の卒業生がおり、新入生に対して激励のメッセージをいただきました。新入生は、建設現場があまりにも広いことに驚いているようでした。

こうして、2010年度のフレッシューズ・キャンプを無事終了することができました。新入生には建設工事の規模の大きさを体験してもらい、大変好評でした。最後に、「羽田空港D滑走路建設他工事 連絡誘導路工区」の見学時の様子が、(社)日本土木工業協会が発刊している「CE建設業界2010.5」において紹介されたことをご報告いたします。



真剣に説明に聞き入る新入生



二子玉川東地区再開発事業の見学



羽田D滑走路上の展望台から



羽田D滑走路上から



舗装の最終段階を向えている  
羽田D滑走路展望台にて

### 日 程

#### 4月7日(水)

- 8:45 大学集合
- 9:00 履修相談会
- 12:00 昼食
- 13:00 二子玉川東地区第一種市街地再開発事業見学
- 17:00 ホテル三日月(海ホテルに立寄り)
- 18:00 夕食/自由行動
- 23:00 就寝

#### 4月8日(木)

- 8:00 ホテル出発
- 9:30 羽田空港D滑走路建設他工事 連絡誘導路工区見学
- 12:00 昼食(昼食後、大学に移動し解散)

## 事務局 便り

平成22年4月より学生部長を拝命し、併せて後援会事務局長を仰せつかることになりました。平井前学生部長同様よろしくお願い申し上げます。

後援会も発足以来早や二十二年余が経ちました。それにつれ後援会活動も種々の事業を行い、学生生活や修学等に関し、積極的に支援してきました。なかでも学生団体連合会を中心とした学生行事や、正課外教育活動等への支援の充実、クラブ・サークル活動の活性化には、目を見張るものがあ

ります。さらに、最近では新入生研修行事に対する支援の拡大や就職活動にも支援の輪を広げ、課外活動はもとより一般学生に対しても、入学から卒業まできめ細かな支援活動を展開できるような体制を構築してきました。これら一連の後援会活動は、本学学生の大学生活をより充実させるために多大な影響を及ぼしています。同時に各々の学生の人格形成にも大いに効果を発揮するものと確信いたしております。

これもひとえに後援会のご支援の賜物であり、今後とも一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



学生部長(後援会事務局長)  
丸泉 琢也  
工学部 電気電子工学科 教授



# ◆◆平成22年度◆◆「大学と保護者との連絡会」のお知らせ◆◆

全国22ヶ所  
で開催

後援会と大学との共催により平成22年度「大学と保護者との連絡会」を下記の22会場で開催します。大学側から教職員の方が出席され、教育方針や現況等について説明していただくと共に、在学する子女の修学および学生生活上の諸問題について懇談することを目的としております。奮ってご出席ください。

## ◆平成22年度「大学と保護者との連絡会」日程および会場

開催地	開催日	時間	会場
札幌	9月4日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	札幌全日空ホテル 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-2-9 (TEL 011-221-4411)
秋田	9月4日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	アキタパークホテル 〒010-0951 秋田市山王4-5-10 (TEL 018-862-1515)
仙台	9月5日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルコムズ仙台 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-18-11 (TEL 022-265-3131)
宇都宮	9月4日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテルニューイタヤ 〒320-0811 宇都宮市大通り2-4-6 (TEL 028-635-5511)
郡山	9月5日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	チサンホテル郡山 〒963-8002 郡山市駅前1-8-18 (TEL 024-923-6711)
水戸	9月4日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホリデイ・イン水戸 〒310-0803 水戸市城南2-2-2 (TEL 029-300-1100)
高崎	9月4日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテルメトロポリタン高崎 〒370-0849 高崎市八島町222 (TEL 027-325-3311)
新潟	9月5日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルオークラ新潟 〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53 (TEL 025-224-6111)
さいたま	9月4日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	浦和ワシントンホテル 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2-1-19 (TEL 048-825-4001)
世田谷	10月2日(土)	受付開始 11:00 開催 12:15~16:00	東京都市大学 世田谷キャンパス 〒158-8557 世田谷区玉堤1-28-1 (TEL 03-5707-0104)
等々力	10月2日(土)	受付開始 10:50 開催 11:20~15:30	東京都市大学 等々力キャンパス 〒158-8586 世田谷区等々力8-9-18 (TEL 03-5760-0104)
横浜	10月2日(土)	受付開始 9:50 開催 10:20~15:00	東京都市大学 横浜キャンパス 〒224-8551 横浜市都筑区牛久保西3-3-1 (TEL 045-910-0104)
甲府	9月4日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテル談露館 〒400-0031 甲府市丸の内1-19-16 (TEL 055-237-1331)
長野	9月5日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルJALシティ長野 〒380-0834 長野市問御所町1221 (TEL 026-225-1131)
富山	9月11日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	富山第一ホテル 〒930-0082 富山市桜木町10-10 (TEL 076-442-4411)
三島	9月11日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテルエルムリージェンシー 〒411-0903 駿東郡清水町堂庭262 (TEL 055-976-7878)
静岡	9月12日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルアソシア静岡 〒420-0851 静岡市葵区黒金町56 (TEL 054-254-4141)
浜松	9月11日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	オークラアクティブシティホテル浜松 〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 (TEL 053-459-0111)
名古屋	9月12日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	名古屋国際ホテル 〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-3 (TEL 052-961-3111)
広島	9月11日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	リーガロイヤルホテル広島 〒730-0011 広島市中区基町6-78 (TEL 082-502-1121)
大分	9月11日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	大分東洋ホテル 〒870-0816 大分市田室町9-20 (TEL 097-545-1040)
福岡	9月12日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテル日航福岡 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-18-25 (TEL 092-482-1111)

**TCU-COM**  
2010.August

no.  
**42**

発行 東京都市大学後援会

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 東京都市大学内 後援会事務局  
電話：03(5707)0104 内線：2187 FAX：03(5707)1160  
メールアドレス：kouenkai@tcu.ac.jp